

		第1回		第2回		第3回		
		7/14-18		11/1-3、11/15-16		12/8-12		
		件数	%	件数	%	件数	%	
甲状腺病 気分類・演習	テキストについて	大変よかった	29	100	28	100%	30	100%
		よかった	11	38%	15	54%	14	47%
		あまりよくなかった	18	62%	13	46%	14	47%
		悪かった	0	0%	0	0%	1	3%
		無回答	0	0%	0	0%	0	0%
	小計	29	100%	28	100%	30	100%	
	講義内容について	大変よかった	13	45%	16	57%	16	53%
		よかった	16	55%	12	43%	13	43%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	0	0%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	0	0%	0	0%	1	3%
	小計	29	100%	28	100%	30	100%	
	演習内容について	大変よかった	10	34%	13	46%	14	47%
		よかった	19	66%	15	54%	15	50%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	0	0%
悪かった		0	0%	0	0%	0	0%	
無回答		0	0%	0	0%	1	3%	
小計	29	100%	28	100%	30	100%		
婦人科系 病期分類・演習	テキストについて	大変よかった	11	38%	15	54%	14	47%
		よかった	18	62%	13	46%	15	50%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	0	0%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	0	0%	0	0%	1	3%
	小計	29	100%	28	100%	30	100%	
	講義内容について	大変よかった	11	38%	18	64%	15	50%
		よかった	18	62%	10	36%	14	47%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	0	0%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	0	0%	0	0%	1	3%
	小計	29	100%	28	100%	30	100%	
	演習内容について	大変よかった	10	34%	13	46%	14	47%
		よかった	19	66%	15	54%	15	50%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	0	0%
悪かった		0	0%	0	0%	0	0%	
無回答		0	0%	0	0%	1	3%	
小計	29	100%	28	100%	30	100%		

		第1回		第2回		第3回		
		7/14-18		11/1-3、11/15-16		12/8-12		
		件数	%	件数	%	件数	%	
		29	100	28	100%	30	100%	
9)各講義について【3日目】								
皮膚病 気分類・演習	テキストについて	大変よかった	11	38%	16	57%	14	47%
		よかった	18	62%	12	43%	15	50%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	0	0%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	0	0%	0	0%	1	3%
	小計		29	100%	28	100%	30	100%
	講義内容について	大変よかった	11	38%	14	50%	14	47%
		よかった	18	62%	14	50%	14	47%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	1	3%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	0	0%	0	0%	1	3%
	小計		29	100%	28	100%	30	100%
	演習内容について	大変よかった	9	31%	12	43%	14	47%
		よかった	20	69%	16	57%	15	50%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	0	0%
悪かった		0	0%	0	0%	0	0%	
無回答		0	0%	0	0%	1	3%	
小計		29	100%	28	100%	30	100%	
脳腫瘍 病期分類・演習	テキストについて	大変よかった	12	41%	14	50%	14	47%
		よかった	17	59%	14	50%	15	50%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	0	0%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	0	0%	0	0%	1	3%
	小計		29	100%	28	100%	30	100%
	講義内容について	大変よかった	14	48%	16	57%	17	57%
		よかった	15	52%	12	43%	12	40%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	0	0%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	0	0%	0	0%	1	3%
	小計		29	100%	28	100%	30	100%
	演習内容について	大変よかった	9	31%	13	46%	14	47%
		よかった	20	69%	15	54%	15	50%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	0	0%
悪かった		0	0%	0	0%	0	0%	
無回答		0	0%	0	0%	1	3%	
小計		29	100%	28	100%	30	100%	

		第1回		第2回		第3回		
		7/14-18		11/1-3、11/15-16		12/8-12		
		件数	%	件数	%	件数	%	
胸膜中皮腫 病期分類・演習	テキストについて	大変よかった	29	100	28	100%	30	100%
		よかった	12	41%	14	50%	14	47%
		あまりよくなかった	17	59%	14	50%	15	50%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	0	0%	0	0%	1	3%
	小 計		29	100%	28	100%	30	100%
	講義内容について	大変よかった	16	55%	16	57%	16	53%
		よかった	13	45%	12	43%	13	43%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	0	0%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	0	0%	0	0%	1	3%
	小 計		29	100%	28	100%	30	100%
	演習内容について	大変よかった	10	34%	13	46%	14	47%
		よかった	19	66%	15	54%	15	50%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	0	0%
悪かった		0	0%	0	0%	0	0%	
無回答		0	0%	0	0%	1	3%	
小 計		29	100%	28	100%	30	100%	
泌尿器系病期分類・演習	テキストについて	大変よかった	10	34%	15	54%	14	47%
		よかった	19	66%	13	46%	15	50%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	0	0%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	0	0%	0	0%	1	3%
	小 計		29	100%	28	100%	30	100%
	講義内容について	大変よかった	12	41%	19	68%	14	47%
		よかった	17	59%	9	32%	15	50%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	0	0%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	0	0%	0	0%	1	3%
	小 計		29	100%	28	100%	30	100%
	演習内容について	大変よかった	9	31%	13	46%	14	47%
		よかった	20	69%	15	54%	15	50%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	0	0%
悪かった		0	0%	0	0%	0	0%	
無回答		0	0%	0	0%	1	3%	
小 計		29	100%	28	100%	30	100%	

		第1回		第2回		第3回		
		7/14-18		11/1-3、11/15-16		12/8-12		
		件数	%	件数	%	件数	%	
		29	100	28	100%	30	100%	
9)各講義について【4日目】								
リンパ腫 病期分類・演習	テキストについて	大変よかった	11	38%	13	46%	14	47%
		よかった	18	62%	15	54%	14	47%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	1	3%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	0	0%	0	0%	1	3%
	小計		29	100%	28	100%	30	100%
	講義内容について	大変よかった	13	45%	12	43%	17	57%
		よかった	16	55%	11	39%	12	40%
		あまりよくなかった	0	0%	5	18%	0	0%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	0	0%	0	0%	1	3%
	小計		29	100%	28	100%	30	100%
	演習内容について	大変よかった	9	31%	10	36%	14	47%
		よかった	20	69%	16	57%	15	50%
		あまりよくなかった	0	0%	1	4%	0	0%
悪かった		0	0%	0	0%	0	0%	
無回答		0	0%	1	4%	1	3%	
小計		29	100%	28	100%	30	100%	
白血 病期分類・演習	テキストについて	大変よかった	12	41%	12	43%	14	47%
		よかった	17	59%	15	0%	14	47%
		あまりよくなかった	0	0%	1	4%	1	3%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	0	0%	0	0%	1	3%
	小計		29	100%	28	46%	30	100%
	講義内容について	大変よかった	13	45%	11	39%	16	53%
		よかった	16	55%	12	43%	13	43%
		あまりよくなかった	0	0%	5	18%	0	0%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	0	0%	0	0%	1	3%
	小計		29	100%	28	100%	30	100%
	演習内容について	大変よかった	10	34%	9	32%	14	47%
		よかった	19	66%	17	61%	15	50%
		あまりよくなかった	0	0%	1	4%	0	0%
悪かった		0	0%	0	0%	0	0%	
無回答		0	0%	1	4%	1	3%	
小計		29	100%	28	100%	30	100%	

		第1回		第2回		第3回		
		7/14-18		11/1-3、11/15-16		12/8-12		
		件数	%	件数	%	件数	%	
軟部組織病期分類・演習	テキストについて	大変よかった	29	100%	28	100%	30	100%
		よかった	10	34%	15	54%	14	47%
		あまりよくなかった	19	66%	13	46%	15	50%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	0	0%	0	0%	1	3%
	小計		29	100%	28	100%	30	100%
	講義内容について	大変よかった	11	38%	15	54%	14	47%
		よかった	18	62%	13	46%	15	50%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	0	0%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	0	0%	0	0%	1	3%
	小計		29	100%	28	100%	30	100%
	演習内容について	大変よかった	9	31%	14	50%	14	47%
よかった		20	69%	14	50%	15	50%	
あまりよくなかった		0	0%	0	0%	0	0%	
悪かった		0	0%	0	0%	0	0%	
悪かった		0	0%	0	0%	0	0%	
無回答		0	0%	0	0%	1	3%	
小計		29	100%	28	100%	30	100%	
骨病期分類・演習	テキストについて	大変よかった	11	38%	15	54%	14	47%
		よかった	18	62%	13	46%	15	50%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	0	0%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	0	0%	0	0%	1	3%
	小計		29	100%	28	100%	30	100%
	講義内容について	大変よかった	11	38%	15	54%	14	47%
		よかった	18	62%	13	46%	15	50%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	0	0%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	0	0%	0	0%	1	3%
	小計		29	100%	28	100%	30	100%
	演習内容について	大変よかった	9	31%	13	46%	14	47%
よかった		20	69%	14	50%	15	50%	
あまりよくなかった		0	0%	0	0%	0	0%	
悪かった		0	0%	0	0%	0	0%	
悪かった		0	0%	0	0%	0	0%	
無回答		0	0%	1	4%	1	3%	
小計		29	100%	28	100%	30	100%	

			第1回		第2回		第3回	
			7/14-18		11/1-3、11/15-16		12/8-12	
			件数	%	件数	%	件数	%
眼科系 病期分類・演習	テキストについて	大変よかった	29	100%	28	100%	30	100%
		よかった	9	31%	15	54%	14	47%
		あまりよくなかった	20	69%	12	43%	14	47%
		悪かった	0	0%	1	4%	1	3%
		無回答	0	0%	0	0%	0	0%
	小計		29	100%	28	100%	30	100%
	講義内容について	大変よかった	9	31%	15	54%	14	47%
		よかった	20	69%	12	43%	13	43%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	2	7%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	0	0%	1	4%	1	3%
	小計		29	100%	28	100%	30	100%
	演習内容について	大変よかった	8	28%	13	46%	13	43%
		よかった	21	72%	15	54%	16	53%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	0	0%
悪かった		0	0%	0	0%	0	0%	
無回答		0	0%	0	0%	1	3%	
小計		29	100%	28	100%	30	100%	

9)各講義について【5日目】

生存確認調査と生存時間解析	テキストについて	大変よかった	11	38%	12	43%	11	37%
		よかった	16	55%	16	57%	13	43%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	3	10%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	2	7%	0	0%	3	10%
小計		29	100%	28	100%	30	100%	
地域がん登録との連携	講義内容について	大変よかった	10	34%	13	46%	11	37%
		よかった	17	59%	14	50%	15	50%
		あまりよくなかった	0	0%	1	4%	2	7%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	2	7%	0	0%	2	7%
小計		29	100%	28	100%	30	100%	
地域がん登録との連携	テキストについて	大変よかった	10	34%	11	39%	12	40%
		よかった	16	55%	16	57%	14	47%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	1	3%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	3	10%	1	4%	3	10%
小計		29	100%	28	100%	30	100%	
地域がん登録との連携	講義内容について	大変よかった	11	38%	12	43%	13	43%
		よかった	16	55%	15	54%	13	43%
		あまりよくなかった	0	0%	0	0%	1	3%
		悪かった	0	0%	0	0%	0	0%
		無回答	2	7%	1	4%	3	10%
小計		29	100%	28	100%	30	100%	

	第1回		第2回		第3回	
	7/14-18		11/1-3、11/15-16		12/8-12	
	件数	%	件数	%	件数	%
	29	100	28	100%	30	100%
10) 研修を受けての理解度(自己達成度)						
13)-1	1	3%	0	0%	0	0%
13)-2	0	0%	0	0%	0	0%
13)-3	0	0%	1	4%	1	3%
13)-4	0	0%	0	0%	2	7%
13)-5	4	14%	3	11%	3	10%
13)-6	5	17%	7	25%	5	17%
13)-7	12	41%	7	25%	4	13%
13)-8	5	17%	6	21%	10	33%
13)-9	0	0%	2	7%	4	13%
13)-10	1	3%	0	0%	0	0%
無回答	1	3%	2	7%	1	3%
小 計	29	100%	28	100%	30	100%

表3 指導者研修会(第1回)アンケート結果

		8/25(月)～29(金)	
		件数	%
		18	100%
I 受講者基本情報			
1) 性別			
	男性	6	33.3%
	女性	12	66.7%
	小 計	18	100%
2) 年齢			
2)-2	20～29歳	1	5.6%
2)-3	30～39歳	6	33.3%
2)-4	40～49歳	10	55.6%
2)-5	50～59歳	1	5.6%
2)-6	60歳以上	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	小 計	18	100%
4) 所属施設での院内がん登録の実情について			
3)-2	全がん対象に入院症例のみ登録している	2	11.1%
3)-3	全がん対象に入院症例だけでなく、外来症例も登録している	15	83.3%
3)-4	その他	1	5.6%
	無回答	0	0.0%
	小 計	18	100%
5) 医療関係資格について(複数回答可)			
5)-1	診療情報管理士	16	80%
5)-2	看護師・保健師	2	10%
5)-4	その他	2	10%
	小 計	20	100%
6) がん登録実務経験について(申込時点における)			
6)-1	2年未満	2	11.1%
6)-2	2年以上～3年未満	3	16.7%
6)-3	3年以上～4年未満	7	38.9%
6)-4	4年以上～5年未満	2	11.1%
6)-5	5年以上	4	22.2%
	無回答	0	0.0%
	小 計	18	100%
7) 主に担当している業務について(複数回答可)			
7)-1	診療情報管理	13	35%
7)-2	がん登録	17	46%
7)-3	医事業務	3	8%
7)-4	一般事務	4	11%
7)-5	医師、看護師、技師、栄養士、薬剤師など医療関係	0	0%
7)-6	その他	2	5%
	小 計	37	100%

		8/25(月)～29(金)	
		件数	%
		18	100%
Ⅱ 個別の研修内容についての評価			
【1日目】			
(1) がん対策と院内がん登録			
使用した資料について	1. 大変よかった	7	38.9%
	2. よかった	11	61.1%
	3. あまりよくなかった	0	0.0%
	4. 悪かった	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
小 計		18	100%
講義内容について	1. 大変よかった	8	44.4%
	2. よかった	10	55.6%
	3. あまりよくなかった	0	0.0%
	4. 悪かった	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
小 計		18	100%
(2) FORDSについて			
使用した資料について	1. 大変よかった	8	44.4%
	2. よかった	10	55.6%
	3. あまりよくなかった	0	0.0%
	4. 悪かった	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
小 計		18	100%
講義内容について	1. 大変よかった	6	33.3%
	2. よかった	12	66.7%
	3. あまりよくなかった	0	0.0%
	4. 悪かった	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
小 計		18	100%
(3) ICD10とICD-O-3の相違			
使用した資料について	1. 大変よかった	9	50.0%
	2. よかった	9	50.0%
	3. あまりよくなかった	0	0.0%
	4. 悪かった	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
小 計		18	100%
講義内容について	1. 大変よかった	10	55.6%
	2. よかった	8	44.4%
	3. あまりよくなかった	0	0.0%
	4. 悪かった	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
小 計		18	100%
【2日目】			
(4) 当院における院内がん登録の現状と課題(各受講者からの発表演習)			
演習内容について	1. 大変よかった	8	44.4%
	2. よかった	10	55.6%
	3. あまりよくなかった	0	0.0%
	4. 悪かった	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
小 計		18	100%

		8/25(月)～29(金)	
		件数	%
		18	100%
(5) 標準登録様式の考え方(グループワーク)			
演習内容について	1. 大変よかった	7	38.9%
	2. よかった	10	55.6%
	3. あまりよくなかった	1	5.6%
	4. 悪かった	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
小 計		18	100%
(6) 質問回答について(グループワーク)			
演習内容について	1. 大変よかった	7	38.9%
	2. よかった	10	55.6%
	3. あまりよくなかった	1	5.6%
	4. 悪かった	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
小 計		18	100%
【3日目・4日目】			
(7) ICD-O-3コーディングルール(講義演習)			
演習内容について	1. 大変よかった	11	61.1%
	2. よかった	6	33.3%
	3. あまりよくなかった	1	5.6%
	4. 悪かった	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
小 計		18	100%
(8) 標準登録様式(講義演習)			
演習内容について	1. 大変よかった	11	61.1%
	2. よかった	6	33.3%
	3. あまりよくなかった	1	5.6%
	4. 悪かった	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
小 計		18	100%
(9) 病期分類概論(講義演習)			
演習内容について	1. 大変よかった	11	61.1%
	2. よかった	6	33.3%
	3. あまりよくなかった	1	5.6%
	4. 悪かった	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
小 計		18	100%
(10) 病期分類各論【主要5部位】(講義演習)			
演習内容について	1. 大変よかった	11	61.1%
	2. よかった	6	33.3%
	3. あまりよくなかった	1	5.6%
	4. 悪かった	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
小 計		18	100%

		8/25(月)～29(金)	
		件数	%
		18	100%
【5日目】			
(11) 全国集計について			
使用した資料について	1. 大変よかった	9	50.0%
	2. よかった	9	50.0%
	3. あまりよくなかった	0	0.0%
	4. 悪かった	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
小 計		18	100%
講義内容について	1. 大変よかった	10	55.6%
	2. よかった	8	44.4%
	3. あまりよくなかった	0	0.0%
	4. 悪かった	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
小 計		18	100%
(12) 品質管理について			
使用した資料について	1. 大変よかった	9	50.0%
	2. よかった	9	50.0%
	3. あまりよくなかった	0	0.0%
	4. 悪かった	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
小 計		18	100%
講義内容について	1. 大変よかった	11	61.1%
	2. よかった	7	38.9%
	3. あまりよくなかった	0	0.0%
	4. 悪かった	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
小 計		18	100%
Ⅲ 研修全体についての評価			
研修会全体の印象について	1. 大変よかった	16	88.9%
	2. よかった	2	11.1%
	3. あまりよくなかった	0	0.0%
	4. 悪かった	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
小 計		18	100%
使用した資料について	1. 大変よかった	12	66.7%
	2. よかった	6	33.3%
	3. あまりよくなかった	0	0.0%
	4. 悪かった	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
小 計		18	100%
研修を受けての理解度(自己達成度)	0	0	0.0%
	1	0	0.0%
	2	0	0.0%
	3	0	0.0%
	4	1	5.6%
	5	2	11.1%
	6	2	11.1%
	7	4	22.2%
	8	5	27.8%
	9	1	5.6%
	10	0	0.0%
無回答	3	16.7%	
小 計		18	100%

表3 指導者研修会(第2回)アンケート結果

		1/26(月)～30(金)	
		件数	%
		14	100%
I 受講者基本情報			
1) 性別			
1)-1	男性	2	14%
1)-2	女性	12	86%
小 計		14	100%
2) 年齢			
2)-1	20～29歳	1	7%
2)-2	30～39歳	4	29%
2)-3	40～49歳	4	29%
2)-4	50～59歳	5	36%
2)-5	60歳以上	0	0%
	無回答	0	0%
小 計		14	100%
3) 所属施設での院内がん登録の実情について			
3)-1	全がん対象に入院症例のみ登録している	2	14%
3)-2	全がん対象に入院症例だけでなく、外来症例も登録している	12	86%
3)-3	その他	0	0%
	無回答	0	0%
小 計		14	100%
4) 医療関係資格について(複数回答可)			
3)-1	診療情報管理	13	93%
3)-2	看護師・保健師	0	0%
3)-3	医師	0	0%
3)-4	放射線技師	0	0%
3)-5	臨床検査技師	0	0%
3)-6	薬剤師	0	0%
3)-7	その他	1	7%
小 計		14	100%
5) がん登録実務経験について(申込時点における)			
5)-1	2年未満	5	36%
5)-2	2年以上～3年未満	3	21%
5)-3	3年以上～4年未満	1	7%
5)-4	4年以上～5年未満	3	21%
5)-5	5年以上	2	14%
	無回答	0	0%
小 計		14	100%
6) 主に担当している業務について(複数回答可)			
6)-1	診療情報管理	9	36%
6)-2	がん登録	10	40%
6)-3	医療事務	3	12%
6)-4	一般事務	1	4%
6)-5	医師、看護師、技師、栄養士、薬剤師など医療関係	0	0%
6)-6	その他	2	8%
小 計		25	100%
7) 今回の研修会参加費の負担について			
7)-1	自己負担	0	0%
7)-2	医療機関(所属施設)が負担	12	86%
7)-3	その他	2	14%
	無回答	0	0%
小 計		14	100%

		1/26(月)～30(金)	
		件数	%
		14	100%
Ⅱ 個別の研修内容についての評価			
【1日目】			
(1) ミニレクチャー演習			
内容について	1. 大変よかった	4	29%
	2. よかった	10	71%
	3. あまりよくなかった	0	0%
	4. 悪かった	0	0%
	無回答	0	0%
小 計		14	100%
(2) 当院における院内がん登録の現状と課題			
使用した資料について	1. 大変よかった	4	29%
	2. よかった	10	71%
	3. あまりよくなかった	0	0%
	4. 悪かった	0	0%
	無回答	0	0%
小 計		14	100%
内容について	1. 大変よかった	4	29%
	2. よかった	9	64%
	3. あまりよくなかった	0	0%
	4. 悪かった	0	0%
	無回答	1	7%
小 計		14	100%
【2日目】			
(3) ICD-O-3講義ポイントについて			
講義内容について	1. 大変よかった	10	71%
	2. よかった	4	29%
	3. あまりよくなかった	0	0%
	4. 悪かった	0	0%
	無回答	0	0%
小 計		14	100%
(4) 標準様式講義のポイントについて			
講義内容について	1. 大変よかった	10	71%
	2. よかった	4	29%
	3. あまりよくなかった	0	0%
	4. 悪かった	0	0%
	無回答	0	0%
小 計		14	100%
(5) 演習指導のポイントについて			
講義内容について	1. 大変よかった	8	57%
	2. よかった	6	43%
	3. あまりよくなかった	0	0%
	4. 悪かった	0	0%
	無回答	0	0%
小 計		14	100%
(6) グループワーク(講義の進め方)について			
内容について	1. 大変よかった	9	64%
	2. よかった	5	36%
	3. あまりよくなかった	0	0%
	4. 悪かった	0	0%
	無回答	0	0%
小 計		14	100%

		1/26(月)～30(金)	
		件数	%
		14	100%
【3日目】			
(7)グループワーク(演習)について			
内容について	1. 大変よかった	10	71%
	2. よかった	4	29%
	3. あまりよくなかった	0	0%
	4. 悪かった	0	0%
	無回答	0	0%
小 計		14	100%
【4日目】			
(8)グループワーク(演習)について			
内容について	1. 大変よかった	10	71%
	2. よかった	4	29%
	3. あまりよくなかった	0	0%
	4. 悪かった	0	0%
	無回答	0	0%
小 計		14	100%
【5日目】			
(9)グループワーク(全体)について			
内容について	1. 大変よかった	10	71%
	2. よかった	4	29%
	3. あまりよくなかった	0	0%
	4. 悪かった	0	0%
	無回答	0	0%
小 計		14	100%
(10)がん対策と院内がん登録について			
内容について	1. 大変よかった	12	86%
	2. よかった	2	14%
	3. あまりよくなかった	0	0%
	4. 悪かった	0	0%
	無回答	0	0%
小 計		14	100%
(11)全国集計について			
講義内容について	1. 大変よかった	9	64%
	2. よかった	4	29%
	3. あまりよくなかった	0	0%
	4. 悪かった	0	0%
	無回答	1	7%
小 計		14	100%
(12)全体討議について			
内容について	1. 大変よかった	4	29%
	2. よかった	3	21%
	3. あまりよくなかった	0	0%
	4. 悪かった	0	0%
	無回答	7	50%
小 計		14	100%

		1/26(月)～30(金)	
		件数	%
		14	100%
Ⅲ 研修全体についての評価			
研修会全体の印象について	1. 大変よかった	9	64%
	2. よかった	5	36%
	3. あまりよくなかった	0	0%
	4. 悪かった	0	0%
	無回答	0	0%
小 計		14	100%
使用した資料について	1. 大変よかった	7	50%
	2. よかった	7	50%
	3. あまりよくなかった	0	0%
	4. 悪かった	0	0%
	無回答	0	0%
小 計		14	100%
研修を受けての理解度 (自己達成度)	0	0	0%
	1	0	0%
	2	0	0%
	3	2	14%
	4	0	0%
	5	1	7%
	6	3	21%
	7	3	21%
	8	5	36%
	9	0	0%
	10	0	0%
	無回答	0	0%
小 計		14	100%

厚生労働科学研究(第三次対がん総合戦略研究)

『院内がん登録の標準化と普及に関する研究』

分担研究報告書

『登録様式に関する検討、登録支援ソフトウェアの開発・改善』

-2005年診断症例腫瘍データ収集予備調査-

分担研究者 平林 由香 国立がんセンター がん対策情報センター がん情報・統計部 研究員

研究要旨：本研究では院内がん登録の標準化と普及に関する研究のうち、登録様式に関する検討、登録支援ソフト開発・改善において、腫瘍データ収集の手順の標準化に向けた検討を行った。

がん診療連携拠点病院（以下、拠点病院）に対して毎年実施される院内がん登録データの収集・集計方法を構築するために、拠点病院を対象とした2005年診断症例の腫瘍データ予備収集調査（以下、予備調査）を行ない、2007年腫瘍データ収集へ向けた標準化の検討を行った。2008年3月31日現在、拠点病院に指定されており、平成17（2005）年1月1日以降の診断例であって、入院診断あるいは入院治療を施行した症例について、既に登録を開始している285施設のうち、協力施設が可能な施設を対象とした。提出施設は77施設（回収割合27%）で、うち、提出パターンが必須項目は23施設（30%）、標準項目では54施設（70%）であった。必須項目提出施設でエラー無し施設数は20施設（87%）、標準項目提出施設でエラー無し施設数は、6施設（13%）であった。

品質管理における問題点として最も多かった内容は「基本チェックにおける施設番号が異なる」、「標準フォーマット以外のコードの入力」であった。集計結果としては、治療内容への対応、病期分類の品質管理の強化など、課題が多く挙げられた。2007年診断症例腫瘍データ収集調査に向けた課題が明らかとなった。

A. 研究目的

地域がん診療連携拠点病院（以下、連携拠点病院）における院内がん登録は、がん対策推進基本計画の重点課題として挙げられている。連携拠点病院における院内がん登録の標準化に向けて、2006年10月2日付けで「がん診療連携拠点病院院内がん登録標準登録様式登録項目とその定義 2006年度版修正版（以下、2006年度版修正版）」が公開された。これに則って、連携拠点病院では登録を進めていくことが明示された。

また、2008年3月2日付けで「がん診療連携拠点病院の整備について」の3情報の収集提供体制の「(2)院内がん登録」の項に、
[1] 健康局総務課長が定める「標準登録様式」

に基づく院内がん登録を実施すること。

[2] がん対策情報センターによる研修を受講した専任の院内がん登録の実務を担う者を1人以上配置すること。

[3] 毎年、院内がん登録の集計結果等をもがん対策情報センターに情報提供すること。

[4] 院内がん登録を活用することにより、当該都道府県が行う地域がん登録事業に積極的に協力すること

が明記されている。特に、[3]集計結果等の情報提供が義務づけられることにより、収集・集計の枠組みならびに、標準的な手順の構築が必要である。

また、2007年診断症例を2009年3月に収集することが決定された。各拠点病院へは、収集

方法を通知し、その準備を整備していくことを求めている。2007年診断症例の調査年データから、3年、5年、10年予後情報付きデータの収集に向けた整備を進めていくことも必要である。

そこで、本研究の目的は、毎年実施される院内がん登録データの収集・集計方法を構築するために、拠点病院を対象とした2005年診断症例の腫瘍データ予備収集調査(以下、予備調査)を行ない、2007年腫瘍データ収集へ向けた標準化の検討を行った。

B. 研究方法

1. 対象

1.1 対象施設および対象収集症例

2008年3月31日現在、拠点病院に指定されており、平成17(2005)年1月1日以降の診断例であって、入院診断あるいは入院治療を施行した症例について、既に登録を開始している285施設のうち、協力施設が可能な施設を対象とした。全国のがん診療連携拠点病院で院内がん登録標準登録様式2006年度版修正版に準拠した標準項目で手順書に定められたCSV形式のファイルの提出が可能で、本予備調査研究に協力の意志がある施設とした。

収集症例は2005年1月1日から12月31日の間に該当施設を初診し、診断あるいは治療がされた症例である。

2. 収集期間

平成20年3月31日～4月30日。

3. 収集方法

各連携拠点病院における院内がん登録の腫瘍データについて、別紙A.「がん診療連携拠点病院腫瘍データ収集予備調査手順書—平成17(2005)年診断例—」を参照して、データを抽出し、品質管理を実行の上、所定の手続きにより国立がんセンターがん対策情報センターがん情報・統計部院内がん登録室に郵送・提出とした。

4. 手続き

国立がんセンター倫理委員会にて承認後、各拠点病院宛に依頼文書を送付した。院内

がん登録腫瘍データ収集予備調査への協力の有無を確認した後に、以下の手順に則り提出を依頼した。

各施設で実施する2005年診断症例の抽出、品質管理ツールでのエラーチェック、エラーデータがないことを確認の上、国立がんセンターがん対策情報センターがん情報・統計部院内がん登録室の事務局へ提出する。

1) 調査指定年に従った対象症例の抽出
調査用日付が平成17(2005)年1月1日～12月31日における該当する症例を以下の症例を対象とする。

<調査用日付>

【必須項目】:「診断日 [項目番号141]」
【標準項目】:「診断日2 [項目番号140]」
>「当該腫瘍初診日 [項目番号110]」
>「入院日(当該腫瘍に対する初回治療のための入院日) [項目番号530]」の優先順位により選択

※ 診断日2が存在すれば診断日2を、なければ当該腫瘍初診日を、当該腫瘍初診日も不明な症例は入院日を調査用日付とする

2) データファイルの作成

以下の手順で、対象症例のデータから、データファイルを作成する。

(1) 腫瘍データの様式の「A. 必須項目」あるいは「B. 標準項目」に沿った提出項目と、確認のための患者ID番号、氏名などを抽出する。

(2) 施設番号、施設名(別表)、連番、調査指定年(2005_00)、提出項目パターンを追加する。追跡期間(日数)は可能であれば計算する。予備調査においては空欄でも可とする。

(3) 提出項目に含まれる日付情報から、年月のみの日付を作成する。

一行目は項目名とし、各々の出力例ファイルの項目名・項目順にあわせた腫瘍データファイル、対応表ファイルを作成する。

(4) 腫瘍データ様式と異なる分類方法(自施設独自コード)を用いている項目がある場合

a. 腫瘍データ様式への変換機能を登録システムに実装済みの施設では、変換機能を用いて、腫瘍データ様式にあわせて変換する。

b. 腫瘍データ様式への変換機能を実装していない施設では、各施設で標準登録様式2006年度版修正版に準拠した形式に変換し、その上で、腫瘍データ様式にあわせて変換・編集する。

3) 品質管理ツールの実行

所定のウェブページから品質管理ツールをダウンロードして実行する。

4) 品質管理結果とデータ修正

品質管理の結果で「エラー」があった場合は、院内がん登録システム内の登録データを確認・訂正し、対象抽出からやり直す。

品質管理で「警告」があった場合は、登録元データを確認し、必要に応じて訂正する。確認して、問題がなければ(まれな組み合わせの場合であれば)、そのまま提出可能である。

なお、「エラー」のために集計対象外となるレコードが存在する施設からの提出データは、腫瘍データ収集の集計対象とみなされない。

5) 提出用データ

エラーがなくなったデータファイルのうち、腫瘍データファイル(連番、日付書式変換により匿名化されたもの)のみを提出する。CSVファイル形式とし、CD-Rに保存した後、事務局へ郵送する。腫瘍データファイル、対応表ファイル(患者ID番号、氏名など)の2つは以後の問い合わせなどに対応できるように施設で保管する。

6) 提出されたデータの品質管理ならびに集計

提出されたデータを開発中のがんサーベイランスシステムを用いて品質管理を実行、エラーデータのない施設のデータの集計を行った。

品質管理のエラー発生状況をみながら問題点と課題を検討した。

5. 倫理的配慮

本研究は国立がんセンターおよび各登録施設の倫理審査委員会の審査・承認を受けた後に実施され、調査協力病院から匿名化された腫瘍データの収集を行い、その対応表は各提出病院が保持するため、連結可能匿名化情報の収集に当たるものである。また、その情報は、新たに作成するものではなく、既存情報に基づくものである。

6. 収集項目

健総発第0907001号「がん診療連携拠点病院で実施する院内がん登録における必須項目の標準登録様式に係る改正等」において定義された必須項目(以後、「必須項目」と略す)を満たすものとする。必須項目への準拠は、「がん診療連携拠点病院 院内がん登録 標準登録様式 登録項目とその定義2006年度版 修正版」において定義された標準項目(以後、「標準項目」と略す)の登録により実現することも可能である。

本研究では、付録1のとおり、必須項目、もしくは、標準項目による項目を提出パターン別に収集した。

7. 解析方法

品質管理を実施後、エラーデータのない施設を対象に以下の集計を実施した。

なお、提出パターンで標準項目は必須項目に変換した後、集計を行った。

1) 品質管理結果

提出パターン別の対象件数、エラー件数、警告件数を集計した。

また、各施設における読み込みの際に発生したエラーの内容と読み込んだデータのエラーチェックを次の3段階に分けて検討した。

- (1) 基本チェック
- (2) 書式エラーチェック
- (3) エラーチェック

2) 集計内容

(1) 必須項目(標準項目共通)集計内容

- ・ 部位別 男女別原発・種別
- ・ 男女別 部位別 年齢階級別

・
(2)標準項目のみにおける集計内容

- ・症例区分
- ・治療内容(単項目)
- ・治療前ステージ(UICC)
- ・術後病理学的ステージ(UICC)
- ・総合ステージ(UICC)
- ・治療前進展度
- ・術後病理学的進展度

C. 研究結果・考察

1. 回収割合

提出施設は77施設(回収割合27%)で、うち、提出パターンが必須項目は23施設(30%)、標準項目では54施設(70%)であった。

2. データ提出件数(表1)

提出データ総数は必須項目が18648件、標準項目では、49569件であった。提出データごと層別してみると1000件未満の提出データが57施設(74%)と最も多かった。

3. 品質管理結果

1) 提出パターン別品質管理結果

提出パターン別の対象件数、エラー件数、警告件数を集計した。(表2)(表3)

(1) 必須項目における品質管理結果

対象データ総件数のうち、エラー703件、警告218件であった。エラー無し施設数は、20施設(87%)であった。

提出データごと層別してみると、警告では100件未満の施設の割合が大きかった。

(2) 標準項目における品質管理結果

対象データ総件数のうち、エラー総件数6603件、警告総件数35275件であった。エラー無し施設数は、6施設(13%)であった。

提出データごと層別してみると、エラー50件以下の施設が最も多く、警告では500~999件が約1/3の施設で多かった。

(3) 各施設における読み込みエラーの内容

以下の3段階に分けて検討した。

①基本チェック

- ・施設番号が異なる(11)

- ・ヘッダー名が異なる(3)
- ・追加項目の付記無し(1)
- ・重複レコード(1)

②フォーマットエラーチェック

- ・追跡期間の後に余計な項目、空データがある(6)

③エラーチェック

- ・標準フォーマット以外のコードの入力
例1:術後病理学的ステージに'97'のコード>(25)
例2:追跡期間(follow)の桁数で#REF!、#NUM!の計算式エラー(2)
- ・形式のエラー(5)
カンマ、ダブルコーテーションコード桁数、全角半角、日付の形式など

2) 集計内容

エラーがない症例について、提出パターン別に集計を行った。標準項目においてはエラー無しの施設がかなり少なく、集計を行ったが精度の悪いデータであることを前提に考察する。

なお、必須項目の集計①②③に関しては、標準項目と同様項目なのでデータを合算した。

(1) 必須項目における集計内容

①部位別 男女別原発・種別(表4)

部位別の男女別をみると、男性では胃19% 気管・肺17%、前立腺14%の順で、女性では乳腺22%、胃12%、結腸、気管・肺各10%の順に多かった。

②男女別 部位別 年齢階級別(表5)

年齢階級別にみると、55歳から上昇が見られ、70歳~79歳にかけて割合が高かった。男性では、同じく70歳から79歳にかけて、女性では55歳~59歳が最も割合が多く、女性の部位特異的な年齢層への影響が考えられた。

③治療内容(単項目)(表6)

治療内容を単項目別にみると、外科的治療では、大腸、胃、乳腺の順で、体腔鏡的治療では気管・肺、大腸、胃の順で、内視鏡

的治療では胃、大腸、放射線治療では期間・肺、乳腺、化学療法では気管・肺、胃の順に多かった。必須項目では、上記以外の治療である免疫療法・BRM、内分泌療法、TAE、PEIT、温熱療法、レーザー等治療、その他の治療の登録がないため症例数の多い部位特異的な治療が反映され、全体の治療の割合として扱うには注意が必要である。

(2) 標準項目における集計内容

④症例区分(表7)

症例区分では、症例区部2(自施設診断、自施設治療の決定と実施)の割合が最も高かった。

⑤治療前ステージ(UICC)(表8)

UICCTNM分類(第6版)に基づく部位ごとの割合を示した。全体的に不明の割合が高く、一部、病期分類が適応外の部位においても病期分類が行われており、確認が必要である。例えば、胸腺、脳・神経・髄膜、白血病など。

⑥術後病理学的ステージ(UICC)(表9)

治療前ステージ同様にUICCTNM分類(第6版)に基づく部位ごとの割合を示した。全体的に不明の割合が高く、これは配布している登録支援システムの一部の変換に不具合がある可能性が推察された。また、一部で病期分類が適応外の部位においても病期分類が行われており、確認が必要である。例えば、胸腺、脳・神経・髄膜、白血病など。

⑦治療前進展度(表10)

UICCTNM分類の結果と同様に、全体的に不明の割合が高く、原因の究明が必要である。

⑧術後病理学的進展度(表11)

治療前進展度と同様に、全体的に不明の割合が高く、非切除症例か切除症例における治療後症例かが区別できない集計になっているため、明確な登録の提示が必要である。

4. 研究成果の意義及び今後の発展

本研究では院内がん登録の標準化と普及に関する研究のうち、登録様式に関する検

討、登録支援ソフト開発・改善における腫瘍データ収集の手順の標準化に向けた検討を行った。

2005年診断症例の腫瘍データ収集予備調査を実施することにより、問題点と課題を挙げた。

I. 品質管理結果

1) 提出パターン別品質管理

(1) 必須項目における品質管理

・登録数の少なさによる品質管理の脆弱が露呈している。拠点病院においては質の高い品質管理を行うために、標準項目へと移行できる事が望ましい。

(2) 標準項目における品質管理

・病期分類の内容で、適応外の部位の病期分類の出力、標準項目の指定されたコード以外が出力されるなど、配布している登録支援システムの出力問題が明らかとなった。今後、更なる検証を行い修正していくことが臨まれる。

・追跡期間の後に余計な項目、空データがあったことから、品質管理結果で出力されたファイルを提出してきているため、提出ファイル作成時の混乱を避ける対応が必要である。

全体として、品質管理を実行するために作成されるファイル名が施設により様々であり、事務局での管理に混乱が来された。また、提出する側の問題として、どのファイルを提出すればよいかの確認が不十分であったため、簡便に処理できる支援が必要である。

II. 集計結果へ課題

今回、品質管理を通過したデータの集計を行ったが、標準項目においてはほとんどのデータが品質管理をクリアすることが難しく、質の確保されたデータを提出することが前提であるが、提出パターンに則って以下の集計が必要であると考えられた。

(1) 必須項目による集計内容

- ・部位別 男女別集計
- ・部位別 男女別 年齢階級別集計
- ・部位別 男女別 治療内容(単項目)